

2024年3月

歴史 No. 28

# けんぱくものしりシート

もりおかはんれきだいはんしゅ

# 盛岡藩歴代藩主



江戸時代(1603~1868年)、現在の岩手県は

盛岡藩、仙台藩、八戸藩、一関藩によって

治められていました。

今回は、盛岡藩の

藩主(お殿様)、

南部氏を紹介

します。



解説員

何代目の藩主か 名前

(生きていた年)

藩主の期間

- ・どんな人だったか
- ・関連資料(展示中  
でないものもあります)



藩祖 信直

(1546~1599)

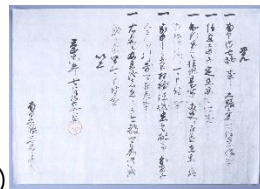
豊臣秀吉の力を借りて

領土を広げ、南部家を繁栄させた。

盛岡に城をつくる

ことを決め築城。

南部信直宛豊臣秀吉朱印状(複製)



初代 利直

(1576~1632)

24歳から33年

盛岡城の築城や藩の経営に力を発揮。

▲鯨尾兜



2代 重直

(1606~1664)

27歳から32年

盛岡城の築城を完成させる。独裁政治を行った。

▲槍銘

濃州之住長俊



3代 重信

(1616~1702)

49歳から28年

南部領10万石のうち盛岡領8万石を治めることとなる。新田開発、洪水対策、盛岡八幡宮を建てるなど、よい政治を行った。▲金小札茶糸緘二枚胴具足



4代 行信

(1642~1702)

51歳から10年

不作や凶作、洪水などのため、ききん(農作物の不作で食物が不足すること)が起こった。文武両道。



5代 信恩

(1678~1707)

25歳から5年

ききんや、地震(盛岡藩江戸屋敷が全壊)の対応に追われ、財政が厳しくなる。



6代 利幹

(1689~1725)

20歳から17年

藩の財政が悪化し、條約に努める。

▲紺糸威最上胴具足

▼銀本小札紫糸威二枚胴具足





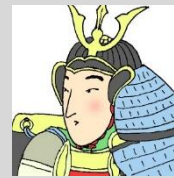
だい 7代 とし み  
**利視**  
(1708~1752)  
さい ねん  
18歳から27年

もりおか う もりおかそだ  
盛岡生まれ、盛岡育ち。  
え どふう きょうふう りゅうこう  
江戸風や京風が流行す  
るなか、こくふう もりおかはん  
文化や慣習(盛岡藩の  
ぶんか かんしゅう)に誇りをも  
ちたいせつ  
ち大切にした。



だい 8代 としかつ  
**利雄**  
(1724~1779)  
さい ねん  
29歳から27年

ききん やたいか たいが あいつ  
ききんや大火が相次いだ。  
はんせい か しんまか  
藩政を家臣任せにして「そ  
うしろ」と言うのみだった  
ので、そうしろうぎみ かげ  
「惣四郎君」と陰で  
よ  
呼ばれたという。



だい 9代 とし まさ  
**利正**  
(1752~1784)  
さい ねん  
29歳から4年

ききんで ざいせい  
ききんで財政が  
ますます悪化。  
うのはなおとしべにら しゃ  
▶卯花 威紅羅紗  
じからじし ぼたんもん  
地唐獅子牡丹文  
にまいどうぐそく  
二枚胴具足



だい 10代 としたか  
**利敬**  
(1782~1820)  
さい ねん  
3歳から36年

まんごく まんごく  
10万石から 20万石に。さらに  
ざいせい きび  
財政が厳し  
くなる。  
しゃとうけいず  
◀社頭鶏図  
わ かさんしんず  
▶和歌三神図



だい 11代 としもち  
**利用**  
A(1806~1821)  
さい ねん  
15歳から1年  
B(1803~1825)  
さい ねん  
19歳から4年

としもち  
利用(A)  
しょうぐん  
が将軍  
にあ まえ な  
に会う前に亡くなった  
ため、いとこが代わり  
に利用(B)になった。



だい 12代 としただ  
**利济**  
(1797~1855)  
さい ねん  
29歳から23年

おうぼう はんしゅ  
横暴な藩主として知られ  
る。さんへい いっき せきん  
三閉伊一揆の責任で  
いんきよ ほんしゅ  
隠居(藩主をゆずって世  
だいこうたい)するが、その後  
も6年ほど実権を握る。



だい 13代 としとも  
**利義**  
(1823~1888)  
さい ねん  
26歳から1年

がくもん この せいじ  
学問を好み政治にも  
いよくてき 期待されて  
いたが、ちち たいりつ  
父との対立  
により、しゅわん はつき  
手腕を発揮  
できずに1年で隠居。



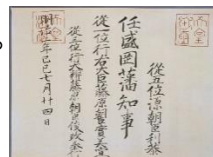
だい 14代 としひさ  
**利剛**  
(1826~1896)  
さい ねん  
24歳から19年

ぼんせんそうはいほく  
戊辰戦争敗北  
によりいんきよ  
隠居。  
つまあきこ しょうぐん  
妻明子は将軍  
とくがわよしのぶ あね  
徳川慶喜の姉。  
ふえ たづ こ  
▶笛田鶴子



だい 15代 としゆき  
**利恭**  
(1855~1903)  
さい ねん  
14歳から2年

しろいしはん みやぎけん くにがえ  
白石藩(宮城県)に国替となった  
が、りょうみん ねが もりおかはん  
領民の願いもあり盛岡藩  
ちじ として戻る。  
もりおかはん ちじ  
▶盛岡藩知事  
じれいうつし ふくせい  
辞令写(複製)



引用・参考

かねひらけんじ ねん  
兼平賢治 2023年 『家からみる江戸大名 南部家 盛岡藩』 / もりおか 歴史文化館活性化グループ 2018年  
『もりおか 歴史文化館企画展図録 盛岡南部家の生き方 第3部—盛岡藩の終焉と南部家が引き継ぐ未来』 他

- 「けんぱくものしりシート」の内容は  
はっこうとうじ  
発行当時のものです。
- 「けんぱくものしりシート」は解説員が  
かいぎつじん  
執筆しております。



モッチャン



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34  
Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214

岩手県立博物館

検索

HPIにてバックナンバー公開中!

# けんぱくものしりシート

## 『盛岡藩歴代藩主』

2024年3月発行 歴史—No.28

### ■参考文献

- ・ 兼平賢治 2023年 『家からみる江戸大名 南部家 盛岡藩』
- ・ もりおか歴史文化館活性化グループ 2016年 『もりおか歴史文化館企画展図録 盛岡南部家の生き方 第1部—乱世を切り抜けた南部家と盛岡のはじまり』
- ・ もりおか歴史文化館活性化グループ 2017年 『もりおか歴史文化館企画展図録 盛岡南部家の生き方 第2部—揺らぐ盛岡藩に立ち向かう南部家』
- ・ もりおか歴史文化館活性化グループ 2018年 『もりおか歴史文化館企画展図録 盛岡南部家の生き方 第3部—盛岡藩の終焉と南部家が引き継ぐ未来』
- ・ 盛岡市先人記念館 2023年 『盛岡市先人記念館 代68回企画展 近代南部家—南部利恭を中心に—』
- ・ 南部首長会議 1994年 『私たちのまちと南部氏』
- ・ 佐藤竜一 2006年 『シリーズ藩物語 盛岡藩』